



各 位

2022年7月20日
 東京都港区海岸一丁目2番3号
 株式会社インフォマート
 代表取締役社長 中島 健
 (コード番号: 2492 東証プライム市場)
 問い合わせ先 財務・経理執行役員
 荒木 克往
 電話 (03)5777-1710

連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2022年2月14日に公表しました2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想、通期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2022年1月1日～2022年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,227	35	5	32	0円14銭
今回発表予想 (B)	5,283	442	413	274	1円20銭
増減額 (B) - (A)	56	406	408	242	
増減率 (%)	1.1	1,134.5	8,105.6	742.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	4,693	706	728	461	2円02銭

(2) 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正

(2022年1月1日～2022年12月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	10,986	100	41	43	0円19銭
今回発表予想 (B)	11,113	460	405	283	1円24銭
増減額 (B) - (A)	127	359	364	240	
増減率 (%)	1.2	358.1	881.4	557.5	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	9,835	1,030	1,021	538	2円36銭

(3) 修正の理由

2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、売上高は56百万円計画を上回る見込みであり、セグメント毎の内訳は次の通りです。

「BtoB-PF FOOD 事業」の売上高は、管理システム・クラウド化を求めるフード業界の買い手企業（外食チェーン、ホテル、給食、テイクアウト・デリバリー等）とその店舗の新規契約数が計画を上回って増加したため、「BtoB プラットフォーム 受発注」及び「BtoB プラットフォーム 規格書」のシステム使用料及びセットアップ売上が計画を上回り、「BtoB-PF FOOD 事業」全体では24百万円計画を上回る見込みです。

「BtoB-PF ES 事業」の売上は、業務効率化やテレワーク化進展により、「BtoB プラットフォーム 請求書」の新規有料契約数の増加及び稼働（請求書の電子データ化）が順調に推移する見込みのため、システム使用料及びセットアップ売上が計画を上回り、31百万円計画を上回る見込みです。

売上原価（主にソフトウェア償却費等の期ずれ、「BtoB プラットフォーム 請求書」の手数料の未発生等）は129百万円、販売費及び一般管理費（主に人件費の未発生、販売促進費・支払手数料の期ずれ等）が219百万円、それぞれ計画を下回る見込みです。

以上から、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は前回公表値を上回る見込みです。

2022年12月期通期連結業績予想につきましては、売上高は127百万円計画を上回る見込みであり、セグメント毎の内訳は次の通りです。

「BtoB-PF FOOD 事業」の売上高は、引き続きフード業界の買い手企業とその店舗の新規契約数が順調に増加することが見込まれるため、「BtoB プラットフォーム 受発注」及び「BtoB プラットフォーム 規格書」のシステム使用料及びセットアップ売上が計画を上回り、「BtoB-PF FOOD 事業」全体では89百万円計画を上回る見込みです。

「BtoB-PF ES 事業」の売上高は、引き続き「BtoB プラットフォーム 請求書」の新規有料契約数の増加及び稼働（請求書の電子データ化）が順調に推移する見込みのため、システム使用料及びセットアップ売上が計画を上回り、37百万円計画を上回る見込みです。

売上原価（主に「BtoB プラットフォーム 請求書」の手数料の未発生等）は76百万円、販売費及び一般管理費（主に人件費の未発生等）が155百万円、それぞれ計画を下回る見込みです。

以上から、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表値を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

（単位：円）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0円09銭	0円09銭	0円18銭
今回修正予想	0円36銭	0円36銭	0円72銭
当期実績			
前期実績 (2021年12月期)	0円47銭	0円96銭	1円43銭

(2) 修正の理由

当社は、配当金を株主の皆様への還元の中核をなすものと考え、「インフォーマットの個別業績に基づく基本配当性向50%」を配当の基本方針としております。

業績予想の修正を踏まえ、第2四半期末の配当を当初予想1株当たり0円09銭から0円27銭増額し0円36銭、期末配当を当初予想1株当たり0円09銭から0円27銭増額し0円36銭とすることにいたしました。これにより今期は、中間配当1株当たり0円36銭と期末配当1株当たり0円36銭を合わせ年間で1株当たり0円72銭となる予定です。

（注）上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

(ご参考) 2022年12月期第2四半期(累計)及び通期連結業績予想数値(計画比)

(単位:百万円)

	2022年12月期 第2四半期連結累計期間			2022年12月期 連結会計年度		
	当初予想	今回予想	差異	当初予想	今回予想	差異
BtoB-PF FOOD	3,711	3,736	24	7,619	7,708	89
BtoB-PF ES	1,515	1,547	31	3,367	3,405	37
売上高	5,227	5,283	56	10,986	11,113	127
BtoB-PF FOOD	1,449	1,444	-4	3,035	3,022	-13
BtoB-PF ES	902	781	-121	1,996	1,933	-62
売上原価	2,352	2,222	-129	5,031	4,955	-76
BtoB-PF FOOD	2,262	2,291	29	4,584	4,686	102
BtoB-PF ES	612	766	153	1,370	1,471	100
売上総利益	2,874	3,061	186	5,954	6,158	203
BtoB-PF FOOD	1,317	1,194	-123	2,680	2,587	-93
BtoB-PF ES	1,519	1,427	-92	3,167	3,111	-55
販管費	2,839	2,619	-219	5,854	5,698	-155
BtoB-PF FOOD	944	1,096	152	1,903	2,099	196
BtoB-PF ES	-907	-661	246	-1,796	-1,639	156
営業利益	35	442	406	100	460	359
経常利益	5	413	408	41	405	364
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純利益	32	274	242	43	283	240

BtoB-PF FOOD	61.0%	61.3%	0.4%	60.2%	60.8%	0.6%
BtoB-PF ES	40.4%	49.5%	9.1%	40.7%	43.2%	2.5%
売上高売上総利益率	55.0%	57.9%	2.9%	54.2%	55.4%	1.2%
BtoB-PF FOOD	25.4%	29.4%	3.9%	25.0%	27.2%	2.3%
売上高営業利益率	0.7%	8.4%	7.7%	0.9%	4.1%	3.2%
売上高経常利益率	0.1%	7.8%	7.7%	0.4%	3.6%	3.3%

以上